

## 参考資料

### 資料2 篠山市参画・協働の指針（案）について

第7回の委員会等の意見をもとに、第7回委員会資料に修正を加え、市へ提案する形式にまとめたものです。

#### 1. 提案する形式にするために修正したもの

- ① 表紙に委員会の名称を表示
- ② サブタイトルの削除（第7回資料 表紙）
- ③ 活動事例（第7回資料 19ページ）

理由：必要性に応じて、市において追加する  
市への提案時に、活動事例を加えることを提言する

#### 2. 委員会意見等により修正（削除）したもの

- (1) 修正した箇所 今回資料の赤字部分
- (2) 主な修正

##### ① 集合関係

テーマ型組織を「ボランティア団体、NPO、各種の活動団体」とした。

##### ② 協働の主体

第7回資料8頁「(2) 協働の主体」を全て削除。

理由：一般的には、協働は団体間の連携で個人が協働の主体とならないという考え方が、自治基本条例の協働の定義と整合しない。その件も含め、現時点では、主体についての表記を具体にすることが、かえって混乱を呼ぶ恐れがあるため。

##### ③ 市民同士の協働

【表 3-1 協働のルール】、【表 3-2 協働の領域】と【市民主体の領域】、【図 3-3 協働事業の手順・段階のイメージ】、に市民同士の協働についての表記を追加。

##### ④ 自立化

【表 3-1 協働のルール】の「自立化促進」を「自立化志向」に修正し、内容にも捕捉を追加。

##### ⑤ 協働の領域

斜めの線の位置を修正。

「協働の領域」を「主に協働による活動が期待される領域 市民主導・行政主導」に修正。

行政と市民の関係を今昔で対比する表現を追加。

##### ⑥ 協働の方法

【表 3-3 協働の方法】に「運営支援」を追加。

##### ⑦ 協働による活動の例

【図 3-2 協働による活動の例】の表記形式を改め、表記は一例である旨を追記。

##### ⑧ 参画と協働によるまちづくりのイメージ（図 4-1）

【図 4-1 参画と協働によるまちづくりのイメージ】を表現する図の変更。